

# 令和6年度 福井特別支援学校 スクールプラン

—福井県教育委員会—  
「一人一人の個性が輝く、  
ふくい未来を担う人づくり」  
(福井県教育振興基本計画の基本理念)

校訓

明朗 (あかるくたのしく) 友愛 (みんなとなかよく) 忍耐 (じっくりしっかり) 自立 (じぶんらしく)

目指す児童生徒像

自分らしく輝ける子ども

小低：元気・やる気いっぱいの子ども  
中：笑顔で意欲的に学ぶ子ども

小高：友達と楽しく活動する子ども  
高：たくましく前に進む子ども

学校教育目標および教育方針

## <学校教育目標>

一人一人の教育的ニーズや発達段階等に応じたきめ細やかな指導を通して、生きる力を育み、自立と社会参加の実現を目指す。

## <教育方針>

- 肢体不自由教育の専門性を発揮し、児童生徒の実態に即した教育課程の編成に努め、一人一人の主体的な学びを支援する。
- 児童生徒が安全・安心して過ごせる学校を目指し、危機管理体制の充実を図る。
- 地域社会とつながり、交流および共同学習やキャリア教育を推進する。
- 児童生徒の人権を尊重し、様々な経験を通して自己理解や自己受容をすすめ、自己肯定感の向上を促す。

## 業務改善のための取組

- ・DX推進による業務の効率化
- ・ビジョンを共有したチームづくり

## 人権教育の推進

- ・多様性を認め合う共生社会の推進
- ・いじめのない安心した学校づくり

## 重点目標

まなぶ 教育課程	かかわる 学習支援	いきる 生活・進路支援	くらす 生徒支援	学校づくり 学校管理・運営
<p>系統的な指導計画を基にして、子どもの学びがにつながる授業づくりを目指す。</p>	<p>クラスや学部を超えた学習活動を通して、豊かな関係性をつくる。</p>	<p>地域との豊かな関係性をつくるとともに、将来の生活を見据えて、地域生活を広げる。</p>	<p>児童生徒一人一人が健康的な生活に関心を持ち、安全安心な生活を送ることができる環境をつくる。</p>	<p>心理的安全性を醸成し、対話と学び合いを通して、成長を支え合う。</p>
<p><b>具体的取組</b> 学習指導要領に対応した年間指導計画や単元計画などの立案や授業づくりを行う。</p> <p><b>目標</b> 校内研究や授業担当者会などで協議し、各教科の視点から年間指導計画を見直し、単元や授業を計画する。(80%以上)</p>	<p><b>具体的取組</b> 他クラスや他学部の児童生徒と時間を共有したり一緒に活動したりすることを通して、新たな気づきを得る。</p> <p><b>目標</b> 集団活動を通して、児童生徒同士が関わり合う。(80%以上)</p>	<p><b>具体的取組</b> 保護者懇談会等で、「進路と生活の情報Book」を使い、本人や保護者と将来の生活について、一緒に考える機会を持つ。</p> <p><b>目標</b> 「進路と生活の情報Book」を参考にし、将来の生活について考える。(70%以上)</p>	<p><b>具体的取組</b> 実際の災害や事案を想定した訓練とおし、学校の危機管理体制や教職員間の連携について理解を深める。</p> <p><b>目標</b> 緊急時に教職員が連携して対応する実践力を身に付ける。(80%以上)</p> <p><b>具体的取組</b> 日々の健康観察や健康・食に関する取組を通して、健康的な生活に関する意識の向上を目指す。</p> <p><b>目標</b> 心や体のSOSサインに気づき、けがや病気の予防・早期発見につなげる。(80%以上)</p>	<p><b>具体的取組</b> 教職員間の対話力を高め、働き方向上と業務発展・進化に向けた取組を実践する。</p> <p><b>目標</b> a：自ら積極的に対話し、チームで業務を遂行する。(80%以上) b：ICTを活用した業務改善のアイデアを個人やグループで考え、実践する。(80%以上)</p>

---